

J F A 第 1 1 回 全 日 本 U - 1 8 フ ッ ト サ ル 選 手 権 大 会 茨 城 県 大 会 大 会 要 項

1. 名 称 J F A 第 1 1 回 全 日 本 U - 1 8 フ ッ ト サ ル 選 手 権 大 会 茨 城 県 大 会
2. 主 催 公 益 財 団 法 人 茨 城 県 サ ッ カ ー 協 会
3. 主 管 公 益 財 団 法 人 茨 城 県 サ ッ カ ー 協 会 フ ッ ト サ ル 委 員 会
4. 後 援 未 定
5. 期 日 2 0 2 4 年 5 月 3 日 (金 ・ 祝)
6. 会 場 県 立 坂 東 清 風 高 等 学 校 体 育 館 (坂 東 市)
7. 参 加 資 格
 - (1) フットサルチームの場合
 - ① 公益財団法人日本サッカー協会(以下「日本協会」とする)に「フットサル2種」、または「フットサル3種」の種別で加盟登録した単独のチームであること。一つの加盟登録チームから、複数のチームで参加できる。日本協会に承認を受けたクラブを構成する加盟登録チームについては、同一クラブ内の他の加盟登録チームに所属する選手を、移籍手続きなしに参加させることができる。
 - ② 前項のチームに所属する2006年4月2日以降、2012年4月1日以前に生まれた選手であることとし、男女の性別は問わない。
 - ③ 外国籍選手は1チームあたり3名までとする。
 - (2) サッカーチームの場合
 - ① 日本協会に「2種」、「3種」または「女子」の種別で加盟登録した単独のチームであること。一つの加盟登録チームから、複数のチームで参加できる。日本協会に承認を受けたクラブを構成する加盟登録チームについては、同一クラブ内の他の加盟登録チームに所属する選手を、移籍手続きなしに参加させることができる。
 - ② 前項のチームに所属する2006年4月2日以降、2012年4月1日以前に生まれた選手であることとし、男女の性別は問わない。
 - ③ 外国籍選手は1チームあたり3名までとする。
 - (3) 都道府県大会、地域大会を通じて、選手は他のチームで参加していないこと。所属するチームが複数のチームで参加する場合、またはフットサルチームとサッカーチームの両方に所属し、両方のチームが参加する場合を含む。
8. 参加チーム 6チームを上限とする。
9. 参加申込
 - (1) 参加申込にエントリーし得る人数は、1チームあたり24名(役員4名、選手20名)を上限とする。
 - (2) フットサル大会申込書兼登録票、プライバシーポリシー同意書を添えて下記申込先へ電子メールで申込むこと。なお、申込みはエクセル、ワードのままとしPDF等に変換しないこと。
【申込先】
公益財団法人茨城県サッカー協会フットサル委員会
2種担当 永井啓介
E-mail : nagai.keisuke@blue.ibk.ed.jp
【締め切り】
2024年4月12日(金)
10. 参加費 15,000円
【振込先口座】
銀行名 常陽銀行水戸駅南支店〔店番133〕
口座名 茨城県サッカー協会フットサル委員会 宮川 直也
口座番号 普通預金 1122654
※振り込みは必ずチーム名で行うこと。
【支払期日】
2024年4月12日(金)
11. 大会形式
 - (1) 予選ラウンド 3チームによる総当たりのリーグ戦を行い、各グループ1位チームが決勝戦へ進出する。予選ラウンドにおける順位は、勝点合計の多いチームを上位とする。勝点は、勝ち：3、引分け：1、負け：0とする。但し、勝点合計が同じ場合は、以下の順序により順位を決定する。
 - ① グループ内の総得失点差
 - ② グループ内の総得点数
 - ③ 当該チーム間の対戦成績(i：勝点、ii：得失点、iii：総得点)
 - ④ 下記に基づくポイント合計がより少ないチーム
 - (ア) 警告1回 1ポイント (イ) 警告2回による退場1回 3ポイント
 - (ウ) 退場1回 3ポイント (エ) 警告1回に続く退場1回 4ポイント

⑤ 抽選

(2) 決勝戦 ノックアウト方式により順位を決定する。

(3) 参加チーム数によっては、大会形式の変更もあり得る。

12. 競技規則 大会実施年度の日本協会フットサル競技規則による。

13. 競技会規定 以下については、本大会で規定する。

(1) ピッチサイズ 原則として、40m×20mとする。(会場により変更有)

(2) 使用球 日本協会検定球のフットサル用4号ボール

(3) ベンチの人数 ベンチに着席できる人数は、交代要員9名、役員4名を上限とする。ベンチ入り可能な役員4名については、当日試合出場しない選手は、あらかじめ承認を得て役員としてベンチ入りできる。但し、メンバー表に役員として記載すること。

(4) 外国籍選手 ピッチ上に2名を超えて同時にプレーすることはできない。

(5) 競技者の用具

① ユニフォーム

- a. 日本協会の「ユニフォーム規程」に基づいたユニフォームを使用しなければならない。
- b. 大会登録後は番号の変更及びユニフォーム色の変更は日本協会の登録変更承認を得ること。
- c. ユニフォームの広告表示については、日本協会の承認を得た場合のみこれを認める。また、大会当日は申請書のコピーを必ず持参すること。
- d. フィールドプレーヤー、ゴールキーパーともに、色彩が異なり判別しやすい正副のユニフォーム(シャツ、ショーツ、ソックス)を参加申込書に記載し、大会当日に持参すること。
- e. ユニフォームのうちシャツの色彩は、審判員が通常着用する黒色と明確に判別し得るものであること。ゴールキーパーについても同様である。
- f. 主審は対戦するチームのユニフォームの色彩が類似しており判別しがたいと判断した時は、両チームの立会いのもとにその試合で着用するユニフォームを決定する。
- g. 前項の場合、主審は両チームの各2組のユニフォームのうちから、シャツ、ショーツおよびソックスのそれぞれについて、判別しやすい組合せを決定することが出来る。
- h. ゴールキーパーのトラウザーの着用を認める。
- i. 選手は参加申込書に記載された選手固有の番号を付けること。番号は整数の1から99を使用するものとし、0は認められない。なお、1番はゴールキーパーのために用意される。
- j. フィールドプレーヤーとして登録された競技者がゴールキーパーとしてプレーする場合、その試合でゴールキーパーが着用するシャツと同色・同デザインで、かつ自身の番号が付いたユニフォームの着用を原則とする。但し、ユニフォーム決定時に承認された場合に限り、大会登録された他の色彩のユニフォーム(例えばゴールキーパー、またはフィールドプレーヤーのセカンドユニフォーム)の中から選択して着用することができる。なお、負傷や退場処分等の突発的な諸事情により、交代要員のゴールキーパーが不在で、かつ準備が整っていない場合に限り、主審の判断によりゴールキーパーのユニフォームを前途以外で代用することができる。
- k. ソックスにテープ、またはその他の材質のものを貼り付ける、または外部に着用する場合、ソックスと同色でなくても良い。但し、ソックスの元の色彩が容易に判別できること。
- l. アンダーシャツやアンダーショーツ、またはタイツの色は問わない。但し、シャツの袖もしくはショーツの裾の外に露出して着用する場合、チーム内で同色のものを着用すること。なお、ゴールキーパーとフィールドプレーヤーは同色でなくても良い。
- m. ゴールキーパーの肘や膝に着用するプロテクターの色は問わない。但し、過度に大きなものであってはならない。
- n. その他のユニフォームに関する事項については、「ユニフォーム規定」に則る。

② シューズ キャンパス、または柔らかい皮革製で、靴底がゴム、または類似の材質で出来ており、接地面が飴色、白色もしくは無色透明のフットサルシューズ、トレーニングシューズ、または体育館用シューズであること。なお、靴底の接地面が着色されているものは、ノンマーキング表示があり尚且つ施設側の許可が得られれば着用可とする。なお、ベンチ入り役員についても同様とする。

③ ビブス 交代要員は、競技者と異なる色のビブスを用意し着用しなければならない。また、チームは2色のビブスを準備し試合当日に持参すること。

- (6) 試合時間
- ① 予選ラウンド 24分間(各12分間からなる2つのピリオド)のプレーイングタイムとする。
 - ② 決勝戦 24分間(各12分間からなる2つのピリオド)のプレーイングタイムとする。
 - ③ ハーフタイムのインターバルは3分間とする。(第1ピリオド終了から第2ピリオド開始まで)
 - ④ 参加チーム数によっては変更もあり得る。
- (7) 試合の勝者を決定する方法(試合時間内に勝敗が決しない場合)
- ① 予選ラウンド 引分け
 - ② 決勝戦 6分間(各3分間からなる2つのピリオド)の延長戦を行い、決しない場合はPK方式により勝敗を決定する。延長戦に入る前のインターバルは3分間とし、PK方式に入る前のインターバルは1分間とする。
 - ③ 試合が一方のチームの責に帰すべき事由のより試合開催不能、または中止の場合(不戦敗など)は、その責に帰すべきチームは0対5で敗戦したものとみなす。
- (8) 代表者会議、またはマッチコーディネーションミーティング(以下、MCM)の席でコイントスを行い、勝ったチームが第1ピリオドにどちらのゴールを攻めるのかを選択する。
14. 組合せ 公益財団法人茨城県サッカー協会フットサル委員会(以下、「本委員会」とする)において決定する。
15. 懲罰規定
- (1) 本大会は日本協会「懲罰規定」に則り、大会規律委員会を設ける。なお、大会規律委員会は(公財)茨城県サッカー協会規律・フェアプレー委員会とする。
 - (2) 当大会において異なる試合で警告を2回受けた選手は、次の1試合に出場できない。
 - (3) 当大会において退場を命じられた選手は次の1試合に出場できず、それ以降の処置については、大会委員会で決定する。
 - (4) 参加資格に違反、その他不都合な行為があった場合は、大会規律委員会に諮りその選手及びチームの処分を決定する。
 - (5) その他、本大会の懲罰に関する事項については、大会規律委員会が決定する。
16. 代表者会議 9時より行う。
17. 表彰 優勝、準優勝チームに賞状を授与する。
18. 関東大会 優勝チームは関東大会に出場する義務と権利を有する。
 期日 2024年6月15日(土)、16日(日)
 会場 小瀬スポーツ公園体育館(山梨県甲府市)
19. 審判員 主審および第2審判は、公益財団法人茨城県サッカー協会審判委員会より派遣する。第3審判およびタイムキーパーについては、参加チームより選出する。
20. その他
- (1) 大会登録選手は選手証(紙媒体、電子のいずれか)を持参すること。
 - (2) 予選ラウンドにおいてMCMは行いません。代表者会議の席で予選ラウンドに着用するユニフォームを決定しますので正副ともに携行してください。
 - (3) 決勝戦においては、試合開始予定時間の30分前にMCMを実施する。
 - (4) 各試合30分前にメンバー表を大会本部へ提出すること。
 - (5) 参加チームは、会場設営および撤収、試合の運営(オフィシャル、ボールパーソン等)について責任を持つて行うこと。
 - (6) ボールを使つての練習は、決められた場所以外禁止とする。また、体育館使用規定を順守しゴミはすべて持ち帰ること。
 - (7) 本大会の主催者は参加者(選手、役員含む)の事故、傷害、障害、会場破損事故等について一切の責任を負わないものとする。チームまたは個人のスポーツ保険等で対応すること。
 - (8) その他、大会要項に規定されていない事項については、本委員会において協議のうえ決定する。
 - (9) 大会参加に要する経費は、すべて参加者の負担とする。
21. 問合せ先
- 公益財団法人茨城県サッカー協会フットサル委員会
 委員長 宮川 直也
 携帯 090-4026-1117
 E-mail niceshot1023@yahoo.co.jp
 公益財団法人茨城県サッカー協会フットサル委員会
 2種担当 永井啓介
 携帯 090-9236-7187
 E-mail nagai.keisuke@blue.ibk.ed.jp